

(表2)

質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	肯定的な回答割合				肯定的な回答割合			
	国	県	大山町	全国との差	国	県	大山町	全国との差
難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	76.4	77.2	79.8	3.4	68.8	69.1	74.6	5.8
自分には、よいところがあると思いますか	76.4	75.9	83.0	6.6	68.1	68.3	71.2	3.1
新聞を読んでいますか	23.7	29.3	39.5	15.8	18.8	25.6	31.5	12.7

(表3)

質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	肯定的な回答割合				肯定的な回答割合			
	国	県	大山町	全国との差	国	県	大山町	全国との差
学校のきまりを守っていますか	91.1	91.5	85.2	-5.9	94.4	94.6	91.8	-2.6
人の気持ちがわかる人間になりたいと思いますか	93.9	94.1	93.0	-0.9	94.9	95.7	94.5	-0.4

(表4)

質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	「当てはまる」と回答した割合				「当てはまる」と回答した割合			
	国	県	大山町	全国との差	国	県	大山町	全国との差
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	81.8	82.4	79.1	-2.7	73.0	73.5	71.2	-1.8

質問紙調査から見える児童・生徒の姿

【自主性・主体性は順調な伸び!】

質問紙調査の結果(表2)から、町内の小・中学校において、共通した質問事項に特徴的な傾向が見られました。「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか」

「自分には、よいところがあると思いますか」という項目について、今年度も昨年度同様、小・中学校ともに肯定的な回答の割合が国・県より高い結果となっています。児童・生徒が活躍する場ややり遂げさせる場の設定、家

庭や学校での継続した温かい励ましなどが結果に結びついていると考えられます。

また、「新聞を読んでいますか」という項目についても、昨年度同様、国・県平均を大きく上回り、活字に親しむとともに社会の出来事に興味を示す児童・生徒が増加していることが伺えます。

【規範意識に大きな課題!】

(表3)「学校のきまりを守っていますか」「人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか」という項目については、小・中学校ともに国・県より肯定的な回答の割合が低い傾向となっています。また、(表4)「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」という項目では、「当てはまる(強い肯定)」と回答した児童・生徒の割合が国・県よりも低い傾向であり、規範意識の欠如が大きな課題となっています。

学校へ安心して通うことが

できる仲間づくりなど、人権教育や道徳教育を充実させるとともに、家庭での躾、地域での見守りが大切だと考えます。大山町の宝でもある子どもたちを、「自分も周りの人も大切にすることができる将来の大山町を支える人材」へと育てていく必要があります。

【家庭での過ごし方の見直しを】

この数年、携帯電話等でのトラブルやゲームによる基本的な生活習慣の乱れ、オンラインゲームによる睡眠不足から体調を崩す事例が社会的な問題となっています。(表5)「普段(月々金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)を使っていますか」

(表5)

質問事項	中学校3年生				
	国	県	大山町	県との差	
普段(月々金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)を使っていますか	4時間以上	11.0	8.1	11.6	3.5
	3時間~4時間	9.5	8.4	9.6	1.2
	2時間~3時間	15.8	15.1	20.5	5.4

「大山町家庭学習の手引き」及びます。

の中にも、「家族で話し合いながら、テレビやゲームの時間等、ルールを決める」「自分で決めたルールは必ず守る」よう書いています。

大山町の小・中学生の学力は、確実に向上していますが、これからも学校と家庭、地域が連携をして子どもたちの生活習慣の改善や規範意識の向上について確実な取組を進めていくことが大切です。